

平成 24 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 日特エンジニアリング株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 近藤 進茂  
 (コード番号 6145)  
 問い合わせ先  
 役職・氏名 常務取締役管理本部長 坂口 賢三  
 電 話 048-837-2011

## 第 2 四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年5月11日に公表した業績予想のうち平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、平成25年3月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値と実績との差異（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回予想 (A)	11,000	2,050	2,100	1,370	75.82
実 績 (B)	10,175	1,679	1,736	1,105	61.16
増 減 額 (B-A)	△825	△371	△364	△265	
増 減 率 (%)	△7.5	△18.1	△17.3	△19.3	
ご参考 (前期実績) (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	10,761	2,026	2,072	1,356	80.32

2. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値と実績との差異（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回予想 (A)	10,000	1,500	900	49.81
実 績 (B)	9,230	1,377	839	46.45
増 減 額 (B-A)	△770	△123	△61	
増 減 率 (%)	△7.7	△8.2	△6.8	
ご参考 (前期実績) (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	9,804	1,473	878	52.05

3. 平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回予想 (A)	20,500	3,700	3,800	2,300	127.29
今回修正 (B)	19,500	2,850	2,950	1,900	105.15
増減額 (B-A)	△1,000	△850	△850	△400	
増減率 (%)	△4.9	△23.0	△22.4	△17.4	
ご参考 (前期実績) (平成 24 年 3 月期)	20,489	3,668	3,758	2,242	131.97

4. 平成 25 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回予想 (A)	19,000	2,900	1,600	88.55
今回修正 (B)	18,000	2,450	1,450	80.25
増減額 (B-A)	△1,000	△450	△150	
増減率 (%)	△5.3	△15.5	△9.4	
ご参考 (前期実績) (平成 24 年 3 月期)	18,679	2,833	1,537	90.45

5. 理由

(1) 第 2 四半期業績の差異の理由

世界経済低迷の影響を受け、携帯端末向け量産設備への積極投資に慎重さが表れたことよ  
って、売上高が予想を下回りました。また、当社が並行して進めている開発要素の多い設備向  
けのウェットが相対的に高くなり、利益率が予想を下回ることとなりました。

(2) 通期連結業績予想

携帯端末向け設備投資が一時的に調整されたあと、回復を始めた高機能化への開発などもあ  
って堅調さを取り戻しつつあり、売上高は前回予想を若干下回る見込みとなりました。また、  
自動車関連の設備投資も堅調ではありますが、量産向け設備投資の回復が緩やかであることか  
ら、下期も利益率の回復は難しい状況にあり、利益も前回予想を下回る見込みとなりました。

(3) 通期個別業績予想

個別業績予想の修正理由につきましては、(2)の連結と同じ理由となります。  
なお、配当予想の修正はございません。

\* 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績見通しは、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断した一定の前提に基づいたもので  
あり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって、業績予想数値とは異なる可能性があります。

以 上